



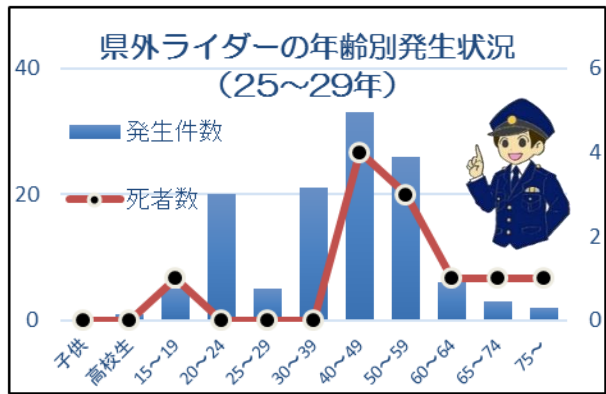
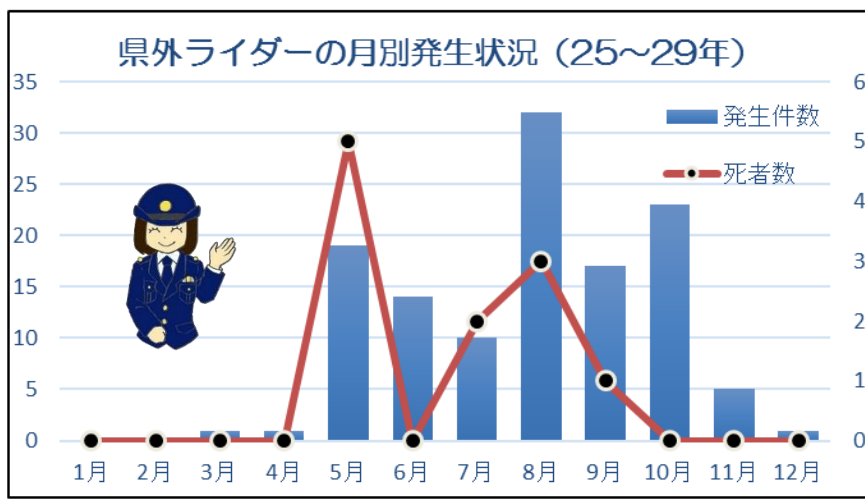
# 二輪車の 事故防止



楽しいはずのツーリングが一転して…

## 県外者の 二輪車事故！

例年、新潟県を訪れる二輪車ライダーによる交通事故は、8月以降から多くなるなど、楽しいはずのツーリングが一転して、悲惨な交通事故の当事者となるケースが散見されます。



県外居住のライダーが亡くなった交通事故を見ますと、関越・北陸・磐越・上信越等の高速道路での発生が多く、全体の約4割を占めています。また、国道7・8・17・18・49・116号等の主要国道や、その他の国道等での発生が多く見られます。

しかし、交差点やカーブ道路ではなく、単路での発生が顕著となっています。

その他、40歳から59歳までの中高年ライダーが交通事故の当事者となっており、亡くなられた方についても、同様です。

このような方々は、750CC以上の大型二輪車に乗車しているケースが多いので、今一度、自身の運転技能と相談し、安全な二輪車ドライビングを実践しましょう。



新潟県にお越しの皆様へ～交通事故防止へ向けて

# 中高年ライダーの危険性



## ● 自分は大丈夫と思っていませんか？

- ・ 加齢による動体視力の低下や視力の悪化（近視・老眼・緑内障など）
- ・ 判断力の低下
- ・ 注意力の散漫
- ・ 自分はまだ若いという過信
- ・ 若い時に運転経験があるという過信

など、加齢を認めないことと、「昔はうまく乗れた」との運転に対する過信が、交通事故につながっています。

## 自身を理解し行動することで 交通事故のリスクを低減できま す！

### ※ 中高年ライダーに多い違反行為

- ・ 動静不注視
- ・ ハンドル操作不適
- ・ ブレーキ操作不適
- ・ 前方不注視 など



## 万一の事故に備えて

交通事故で亡くなったライダーの主な損傷部位は、「頭部」や「胸・腹部」等で、交通事故で体が受ける衝撃は、想像を絶します。

ヘルメットをしっかりと被ることはもちろんですが、万一の交通事故に備えて、膝当て、肘当て、ブーツの着用はもちろんのこと、「胸・腹部」を守る胸部プロテクターやエアバッグジャケット等を着用しましょう。

